



2022年12月1日
株式会社 山梨中央銀行

サステナビリティ経営の実現に向けた各種方針・宣言等の制定および改定について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、中期経営計画「TRANS³ 2025」の変革ドライバーの一つとして「SX」（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を掲げ、持続可能な地域社会の実現や企業価値向上に向けて取り組んでおります。

今般、「SX」に関連する取組みを進めるうえで基本となる考え方として、「山梨中央銀行グループサステナビリティ方針」を制定するとともに、「SX」に関連する既存の方針・宣言などを改定いたしました。

当行は、今後も持続可能な地域社会の実現や気候変動問題などへの解決に向けた取組みを一層強化してまいります。

1. 制定した方針（詳細は別紙をご参照ください。）

（1）山梨中央銀行グループサステナビリティ方針（以下「サステナビリティ方針」といいます。）

さらなるサステナビリティ経営の高度化を図るに当たり、既存の「CSRの基本方針」にサステナビリティ経営の視点を追加し、基本方針として明確化いたしました。これに伴い、「CSRの基本方針」は廃止いたしました。

（2）山梨中央銀行グループ社会貢献方針

既存の「CSRの基本方針」の内容を「サステナビリティ方針」に引き継ぐため、社会貢献活動に関する方針を明確化いたしました。

2. 改定した方針・宣言など（詳細は別紙をご参照ください。）

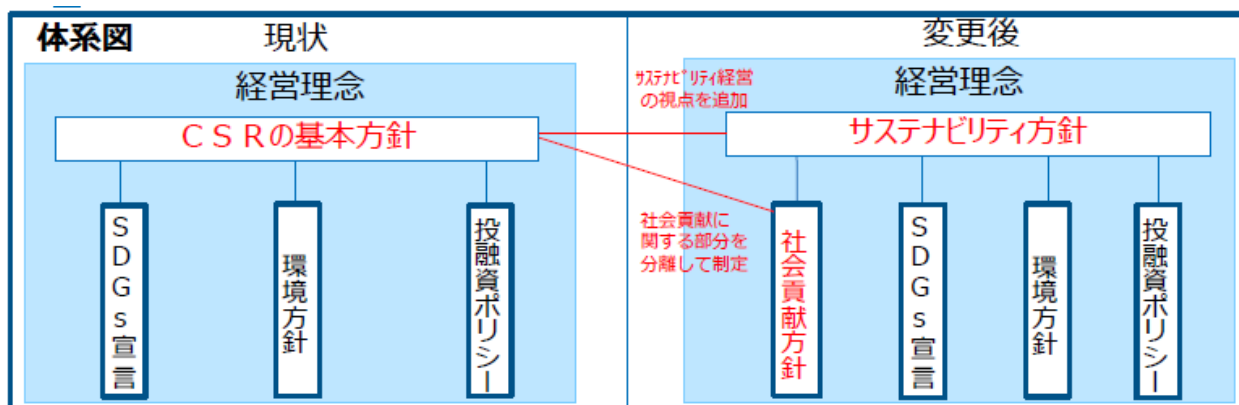
（1）山梨中央銀行グループ環境方針

近年の環境経営の観点を踏まえ、内容の充実を図るとともに、「サステナビリティ方針」に基づくものであることを明記し、全面改定いたしました。

（2）山梨中央銀行グループSDGs宣言、山梨中央銀行グループ投融資ポリシー

「サステナビリティ方針」に基づくものであることを明記いたしました。

<イメージ図>



3. 制定・改定日

2022年12月1日（木）

以上

山梨中央銀行グループサステナビリティ方針（制定）

私たち山梨中央銀行グループは、経営理念「地域密着と健全経営」のもと、地域の皆さまに総合金融サービスを提供するとともに、人口減少問題や気候変動問題等の地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に誠実に取り組み、中長期的な視点で社会価値・経済価値の向上を目指してまいります。

これらの取組みを通じて、すべてのステークホルダーの皆さまとのより良い信頼関係を構築し、皆さまとともに持続可能な地域社会を実現してまいります。

以上

山梨中央銀行グループ社会貢献方針（制定）

山梨中央銀行グループは、サステナビリティ方針に基づき、金融教育支援、文化・芸術・スポーツ振興、福祉等の地域社会貢献活動に積極的に取り組み、豊かな地域社会づくりを実現してまいります。

以上

山梨中央銀行グループ環境方針（改定）

山梨中央銀行グループは、サステナビリティ方針に基づき、県土の約 8 割を森林で占め水資源に恵まれた山梨県に事業基盤を置く金融グループとして、豊かな自然環境の未来世代への継承は私たちの重要な社会的責務であるとの認識のもと、「気候変動問題」および「生物多様性保全」をはじめとする環境課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

1. 法令等の遵守

環境に関連する法令や規則等を遵守します。

2. 事業活動を通じた環境保全

環境に配慮した商品やサービスの提供を通じて、環境保全に取り組むお客さまを支援します。

3. 環境負荷の低減

持続可能なエネルギーの利用や省エネルギー・省資源の促進、廃棄物のリサイクル等により、環境負荷低減に努めます。

4. 気候変動への対応

気候変動が及ぼす地域社会や当行グループへの影響を認識し、温室効果ガスの排出削減に努め、脱炭素社会の実現に向けた取組みを行います。

5. 生物多様性保全への対応

私たちの生活を守り、豊かな恵みをもたらす生物多様性の重要性を認識し、その保全に取り組めます。

6. 管理体制

環境に関する取組内容について、定期的にサステナビリティ委員会にて協議し、取組みの向上・改善に努めます。

7. 環境方針の公開

この環境方針を全役職員に周知徹底するとともに、対外的に公表します。また、地域の皆さまの環境課題解決に資するため、取組状況を積極的に発信します。

以上

山梨中央銀行グループ SDGs 宣言（改定）

山梨中央銀行グループは、サステナビリティ方針に基づき、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献するために、地域金融機関として、地域の企業・産業の発展を支え、地域を元気にし、地域に暮らす皆さまの豊かな生活づくりを支援することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

重点推進項目

1. 環境負荷低減に向けた推進

緑豊かな美しい自然を守るため、事業活動を通じた環境負荷低減活動を推進するとともに、環境保全や環境に配慮した事業に取り組むお客さまを支援することで、地域の環境保全活動の活性化や環境問題の解決に取り組んでまいります。

2. 持続可能な地域経済の発展

地域金融機関として幅広い金融サービスを提供し、地域の企業・産業の発展を支援するとともに、次世代の担い手を育成するための金融リテラシー向上に努め、さまざまな課題解決に取り組んでまいります。

3. 多様な人財の活用

ダイバーシティの推進により、人権や多様性を尊重し、すべての人々の仕事と家庭・生活を充実させ、多様な人財が活躍できるように取り組んでまいります。

以上

山梨中央銀行グループ投融資ポリシー（改定）

山梨中央銀行グループは、サステナビリティ方針に基づき、持続可能な地域社会の実現に向け、お客さまや地域の環境・社会課題解決に資する投融資を一層加速させる。投融資に際しては、財務情報はもとより、ESG（環境・社会・ガバナンス）への影響等も重視し、適切な判断を行う。

1. 環境・社会課題解決に繋がる次の事業等を積極的に支援する

- (1) 脱炭素社会実現に向けた二酸化炭素排出量削減などの再生可能エネルギーに資する事業
- (2) 水資源や森林資源、絶滅危惧種の保護など生物多様性の保全に資する事業
- (3) 防災・減災に資する事業
- (4) 農林業、観光業など地域の基幹産業の振興に資する事業
- (5) 世界遺産等の文化財保全に資する事業
- (6) その他、持続可能な地域社会づくりに資する事業

2. 環境・社会に負の影響を与える次の事業等に対する投融資は行わない

- (1) 石炭火力発電所の新規建設事業
ただし、環境負荷を考慮した所在国のエネルギー政策や国際的ガイドラインに基づき実施される事業に限り、別案件毎の特性等を総合的に勘案し慎重に対応を検討する
- (2) 非人道兵器製造関連事業
クラスター弾など非人道的な兵器の開発・製造の事業や、規制・制裁対象先
- (3) パーム油農園開発・森林伐採関連事業等
森林資源等の保全や人権保護の観点から、違法伐採や児童労働などが行われている可能性が高い事業等

以上